

援者尋トノ会見ヲ断ケル、アリレツ以テ内田
文市及次本者三郎尋モ裏面ニ於テ辨軟化
ノ勢ニアル職工側ヲ督勵スルト共ニ工場主側へ
對應策ヲ講スルニ過キサリレモ二十七日正午
工場主側ヲ訪問面会ヲ要請シタルニ工場主ノ
女婿三浦忠ハ個人トシテ会見シタルニ函者ハ
約一時間ニ渉リテ各其立場ヲ語り合ヒ工場主
側ニ於テモ此松ニ於テ多少ノ讓歩ヲ爲シ然レ
之等應援者ノ面目ヲモ尊重シテ爭議ノ解決
ヲ告ケルヲ有利ナリト信シタル模様ナリレカ午
後一時三十分何尋具體的ノ決定ナリ会見ヲ了
シタリ

一、爭議解決

工場側ハ表面強硬ナル態度ヲ持スルモ爭議
ハ益々紛糾ノ形勢アルヲ以テ内心解決ヲ焦慮
シツ、アリテ一方職工側並ニ應援者大敗鉄工
組合ニ於テモ徒ラ之カ解決ヲ遷延スルノ不

利ナル思ヒ

要點ノ念却テ九ノアリテ屢々函者尋日 所轄署長ニ
幹旅坊依頼ヤル等々署長其ノ特機ニ非ラズト
シテ身ヲケケタルニ函者蓋々解決ヲ焦慮セル
模様ニテ雖且七日午後三時工場側 三浦忠
ハ所轄署長ヲ訪問シテ工場側ハ更ニ別記解決
案迄ハ讓歩ス可キ意嚮アルヲ申出タルカ折極
職工側ヨリモ廿四日外九名及應援者前記
坂本内田並ニ立憲労働党造船工組合後藤田
正毅(鉄工組合ト同系ノ系係上ニテ七日朝ヨリ應援
ルモ)等々署長ヲ訪問シテ工場主側ニ對シテ職
工及應援者ノ莫意ヲ傳達セラレタキ模様申出テ
タルヲ以テ函者ノ意嚮ヲ對照スルニ其間甚シキ
懸隔ヲ見サルニ依リ所轄署長ハ函者ニ對シ
互ニ誠意ヲ披歴シテ懇談ヲ重又可キ様口流